

# あまの 四季彩

網野町の人口(人)			
	R2.5末	R2.6末	前月比
0～14歳	1,213	1,210	-3
15～64歳	6,563	6,537	-26
65歳～	4,830	4,832	2
合計	12,606	12,579	-27

## みんなの願い届け!

### 網野こども園 セタ集会&笹送り

7月7日、網野こども園で「セタ集会」が開かれ、この日のために用意した短冊やセタかざりに囲まれて、笑顔いっぱいの子もたちの姿が見られました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、年齢ごとに時間を分け、大人数を避けるための対策を施しながらの開催となりました。

また、翌日には、『笹送り』が行われ、「願いが叶いますように…」と子どもたちが手を合わせる中、短冊やセタかざりは煙となって晴天の空へ高々と昇っていきました。

野村園長は「コロナウイルスの影響でイベントの自粛が相次ぎ、子どもたちも辛い時期だと思います。しかしそのような時期だからこそ、願いや夢をしっかり持ってほしい。そんな想いでセタ集会を実施しました。」と話します。

網野こども園では、園児たちが自由に遊べる日が少しでも早く来ることを願い、この期間を乗り越えるため、園活動に様々な工夫を凝らしています。



1

2

3

1: 作ったセタ飾りや短冊を飾りました 2: 炎と煙が舞い上がる「笹送り」を見つめる子どもたち 3: 願いを込め、一生懸命に手を合わせます



1

3

2

4

1: ススキの葉を縛って束を作る網野神社神事保存会のみなさん 2: 束をつなげて「大茅の輪」が出来上がります 3、4: 設置された「大茅の輪」は左右の順に3回ぐります

## 茅の輪くぐり 疫病退散に思いを込めて

### 網野神社 夏越の大祓

6月24日、網野神社境内に「大茅の輪(おおちのわ)」が設置されました。網野神社神事保存会のみなさんが丸一日かけ、ススキの葉を編んだ直径約3mの茅の輪を作り、夕方、清祓いが執り行われました。

「大茅の輪」は、その年の元日からちょうど上半期の最終日となる6月30日に執り行われる「夏越の大祓(なごしのおおほらえ)」の際に、輪を8の字にくぐることで、心身が清められ、下半期も無病息災に過ごせるようにと祈願する「茅の輪くぐり神事」に用いられるものです。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により三密を避けるため、6月30日に予定していた茅の輪くぐり神事は中止となりましたが、設置期間を例年よりも延長し、自由参拝という形で多くの参拝者への配慮がなされました。

「大茅の輪を立てるのも今年で15年目になりました。コロナウイルスの影響により神事は中止しましたが、大茅の輪を立てることで、参拝していただく皆さんに前向きな気持ちで下半期も過ごしていただきたいです。」と西川宮司は話されていました。

**茅**の輪くぐりが行事として行われるようになった理由は諸説ありますが、蘇民将来(そみんしょうらい)という人物の神話が由来していると言われています。備後国で暮らしていた蘇民将来が、旅の途中に宿を求めて訪れたスサノノミコを、貧しいながらも喜んでもてなし、その恩返しとして「疫病を逃れるために、茅の輪を腰につけなさい」との教えを授かり、難を逃れたとされています。